

令和5年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



令和5年4月14日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL <https://www.maezawa.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮川 多正
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 吉田 純 (TEL) 048-251-5511
 四半期報告書提出予定日 令和5年4月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年5月期第3四半期の連結業績(令和4年6月1日~令和5年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年5月期第3四半期	21,496	3.3	2,073	△11.9	2,173	△10.7	1,786	8.4
4年5月期第3四半期	20,811	△1.3	2,353	9.8	2,432	7.1	1,647	2.4

(注) 包括利益 5年5月期第3四半期 2,090百万円(32.2%) 4年5月期第3四半期 1,581百万円(△7.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年5月期第3四半期	98.49	—
4年5月期第3四半期	90.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年5月期第3四半期	38,344	23,628	61.6
4年5月期	35,626	21,977	61.7

(参考) 自己資本 5年5月期第3四半期 23,628百万円 4年5月期 21,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年5月期	—	12.00	—	12.00	24.00
5年5月期	—	12.00	—		
5年5月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年5月期の連結業績予想(令和4年6月1日~令和5年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,800	6.1	3,200	5.3	3,300	4.3	2,200	2.7	121.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

5年5月期3Q	21,425,548株	4年5月期	21,425,548株
5年5月期3Q	3,280,560株	4年5月期	3,295,832株
5年5月期3Q	18,138,633株	4年5月期3Q	18,257,588株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、一部に弱さがみられるものの緩やかに持ち直している一方で、世界的な金融引き締め、電力等エネルギー価格および原材料価格の高騰が続くと共に、金融資本市場の変動の影響が懸念され、依然として先行きの不透明さを抱えての推移となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、原材料費等の高騰により厳しい環境が続く一方で、施設・設備の老朽化の進行、人口減少、自然災害の増大などの社会問題を多数抱えております。

このような状況のもとで当社グループは、持続的な成長をめざすために、「新たな成長への飛躍」をスローガンとした中期3ヵ年経営計画（令和3年度～令和5年度）を策定し、これまで培ってきた技術・製品・提案力を基に、再エネ・省エネ技術の展開を図るとともに顧客ニーズを捉えた技術開発、更新提案により、グループ一丸となった収益基盤および経営基盤の強化を図っております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、受注高は33,920百万円（前年同期比35.2%増）、売上高は21,496百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

損益につきましては、原材料費等が高騰する中、原価低減に努め、経常利益は2,173百万円（前年同期比10.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,786百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①環境事業

環境事業につきましては、受注高は13,569百万円（前年同期比78.9%増）、売上高は6,994百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント損失は49百万円（前年同期2百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業につきましては、受注高は9,847百万円（前年同期比16.8%増）、売上高は8,246百万円（前年同期比7.3%増）、セグメント利益は1,135百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業につきましては、受注高は10,503百万円（前年同期比15.7%増）、売上高は6,256百万円（前年同期比4.7%減）、セグメント利益1,036百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は38,344百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,718百万円増加しました。主な変動項目としましては、受取手形、売掛金及び契約資産が4,644百万円、仕掛品が1,432百万円増加しており、現金及び預金が3,917百万円減少しております。

負債合計は14,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,066百万円増加しました。主な変動項目としましては、支払手形及び買掛金が791百万円、短期借入金が800百万円増加し、未払賞与が833百万円減少しております。

純資産合計は23,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,651百万円増加しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が1,340百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年5月期の通期業績予想につきましては、令和4年7月13日に「令和4年5月期決算短信」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,374	6,456
受取手形、売掛金及び契約資産	4,972	9,617
電子記録債権	4,707	4,139
商品及び製品	2,193	2,785
仕掛品	1,809	3,242
原材料及び貯蔵品	1,194	1,343
その他	446	348
貸倒引当金	△3	△5
流動資産合計	25,694	27,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,881	1,842
機械装置及び運搬具（純額）	909	861
工具、器具及び備品（純額）	554	541
土地	3,579	3,579
建設仮勘定	10	93
有形固定資産合計	6,936	6,920
無形固定資産	58	63
投資その他の資産		
その他	2,944	3,441
貸倒引当金	△7	△8
投資その他の資産合計	2,936	3,433
固定資産合計	9,931	10,417
資産合計	35,626	38,344

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569	3,360
電子記録債務	3,240	3,800
短期借入金	-	800
1年内償還予定の社債	120	100
1年内返済予定の長期借入金	791	620
リース債務	18	18
未払金	783	419
未払賞与	833	-
未払法人税等	338	65
契約負債	1,922	1,959
賞与引当金	-	220
役員賞与引当金	31	-
工事損失引当金	5	25
完成工事補償引当金	34	18
損害賠償引当金	34	1
その他	323	758
流動負債合計	11,048	12,168
固定負債		
社債	140	100
長期借入金	1,333	1,377
リース債務	28	22
繰延税金負債	26	-
完成工事補償引当金	88	88
役員株式給付引当金	112	103
退職給付に係る負債	859	844
長期未払金	11	11
固定負債合計	2,600	2,547
負債合計	13,649	14,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,801	4,801
利益剰余金	12,686	14,027
自己株式	△1,283	△1,277
株主資本合計	21,438	22,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	538	842
その他の包括利益累計額合計	538	842
純資産合計	21,977	23,628
負債純資産合計	35,626	38,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年6月1日 至 令和4年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年6月1日 至 令和5年2月28日)
売上高	20,811	21,496
売上原価	14,383	15,164
売上総利益	6,428	6,331
販売費及び一般管理費	4,075	4,258
営業利益	2,353	2,073
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	83	106
助成金収入	6	-
その他	6	7
営業外収益合計	97	114
営業外費用		
支払利息	13	11
その他	4	3
営業外費用合計	18	14
経常利益	2,432	2,173
特別利益		
固定資産売却益	3	-
特別利益合計	3	-
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	16	16
損害賠償金	44	-
特別損失合計	61	16
税金等調整前四半期純利益	2,374	2,156
法人税、住民税及び事業税	563	577
法人税等調整額	163	△206
法人税等合計	727	370
四半期純利益	1,647	1,786
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,647	1,786

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年6月1日 至 令和4年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年6月1日 至 令和5年2月28日)
四半期純利益	1,647	1,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	303
その他の包括利益合計	△66	303
四半期包括利益	1,581	2,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,581	2,090
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 令和3年6月1日 至 令和4年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	942	7,687	3,215	11,845	—	11,845
一定の期間にわたり移転 される財	5,619	—	3,347	8,966	—	8,966
顧客との契約から生じる 収益	6,561	7,687	6,562	20,811	—	20,811
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,561	7,687	6,562	20,811	—	20,811
セグメント間の内部売上高 又は振替高	161	881	17	1,060	△1,060	—
計	6,722	8,569	6,579	21,871	△1,060	20,811
セグメント利益又は 損失 (△)	△2	1,076	1,323	2,397	△44	2,353

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和4年6月1日 至 令和5年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	894	8,246	2,889	12,030	—	12,030
一定の期間にわたり移転 される財	6,099	—	3,366	9,466	—	9,466
顧客との契約から生じる 収益	6,994	8,246	6,256	21,496	—	21,496
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,994	8,246	6,256	21,496	—	21,496
セグメント間の内部売上高 又は振替高	193	759	23	976	△976	—
計	7,187	9,005	6,280	22,473	△976	21,496
セグメント利益又は 損失 (△)	△49	1,135	1,036	2,122	△49	2,073

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。